

# 学生総合センター設置 e-learning科目 「大学生活における責任と危機管理」

危険な飲酒行為・危険ドラッグを含む違法薬物・カルト宗教団体または悪徳業者による勧誘など、学生生活を送るなかで遭遇しうるトラブルは多種多様です。その一方で無自覚なハラスメント行為・SNS上でのトラブルなどにより、塾生が加害者となる可能性も少なくありません。

この授業は学生生活を送る上で非常に重要なテーマをそれぞれの分野の専門家が分かりやすくオンデマンド形式で講義します。授業で得た知見が自身の身を守る助けとなるだけでなく、各人の責任ある判断と行動に寄与することでもあります。この機会に、塾生である以前に一人の社会人としての良識を身につけ、実りある大学生活を送る一助となるよう期待します。

- ・開講学期 年間4回開講しますが内容は同一です。
- ・授業形式 keio.jpを利用したWebオンデマンド授業(e-learning)
- ・履修方法 ①所属学部が指定する履修申告期間に履修登録を行う(医・看護医療・薬学部を除く)  
②<https://kd.keio.jp/>にアクセスし、keio.jpのアカウントでログインして受講

	テーマ	講師
1	「気品の泉源 智徳の模範」	看護医療学部 教授 山内慶太 福澤研究センター 准教授 都倉武之
2	飲酒事故予防のために	保健管理センター 教授 医師 横山裕一
3	薬物乱用と問題使用	保健管理センター 准教授 医師 西村由貴
4	マインド・コントロール	立正大学 心理学部 教授 西田公昭
	“ブラックバイト”の被害に遭わないために - 労働法から見たアルバイト労働	法学部 法律学科 教授 内藤 恵
5	大学生のメンタルヘルス - ストレスとうまくつきあうために	環境情報学部 教授 濱田庸子
6	インターネットリテラシー	理工学部 情報工学科 准教授 金子晋丈
7	生活習慣病の予防のために	医学部 内科学教室 専任講師(学部内) 医師 神田武志
8	ハラスメントのないキャンパスを - 快適で充実した学生生活をおくるために	アップル法律事務所 弁護士 矢田部菜穂子
	性の健康管理	国立国際医療研究センター 国際診療部 看護師/特任研究員 堀 成美

※授業の詳細についてシラバスにて確認してください。検索の際、キャンパスを「三田」、科目設置学部を「諸研究所-学生総合センター」と指定してください。

※履修申告を行う場合、【時間割表から探す】の欄に、設置学部等を「学生総合センター」と選択し、曜日を「その他」と指定して検索してください。履修の可否や条件は、『履修案内』を確認の上、不明な点があれば所属学部の学事担当窓口へ尋ねてください。授業内容、履修方法に関する質問は三田学生部学生生活支援担当まで問い合わせてください。